

手引き7

説明的な文章に強くなるよう！

説明的な文章とは、事実や筆者の主張を論理的に述べた文章です。説明的な文章には、「説明文」と「論説文」があります。

「説明文」…ある事実・現象・状態などについて、客観的な立場で筋道立てて説明した文章

「論説文」…ある事柄や意見などについて、筆者の主張・意見を筋道立てて述べた文章

説明文、論説文の仲間に、記録文、報告文、解説文、評論などがあります。

一、説明的な文章の特徴

1 構成・展開
事実や意見・主張などを明確に伝えることを目的にしている
ので、論理的で筋道のはっきりした流れになっている。

2 文脈
指示語や接続語が多く用いられる。
【指示語】…ものを指し示す言葉。(こそあど言葉)
【接続語】…語と語、文と文などをつなぎ、前後がどのような関係で結び付いているかを示す言葉。

3 表現
説明文では専門用語が使われることが多く、図解やグラフ等も資料として用いられる場合が多い。
事実を述べる場合と意見や主張を述べる場合の文末表現の違いにも気を付けよう。

二、説明的な文章の構成

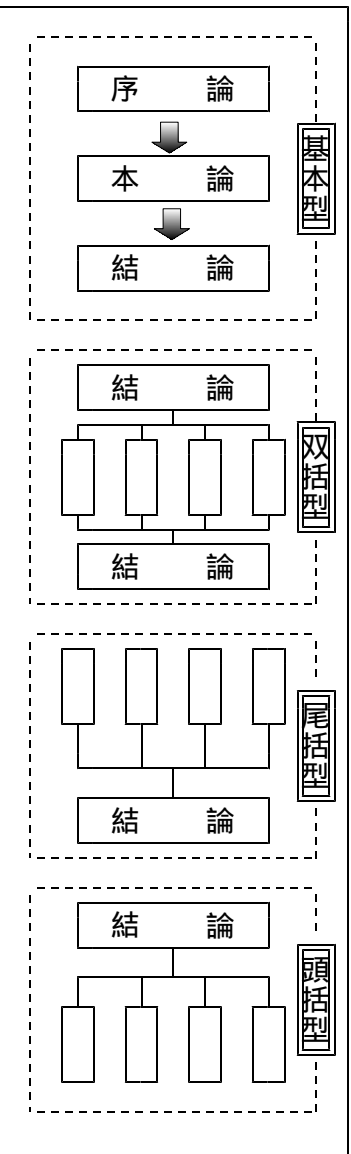
1 基本要素 次の三つからなる。

前書き(序論) … 話題や問題を提示する。

中心(本論) … 話題・問題についての説明・解説。

結び(結論) … 説明や考えのまとめ・しめくくり。

2 構成の型 結論の位置によって、次のような型に分けられる。



説明的な文章の
理解の道筋

